

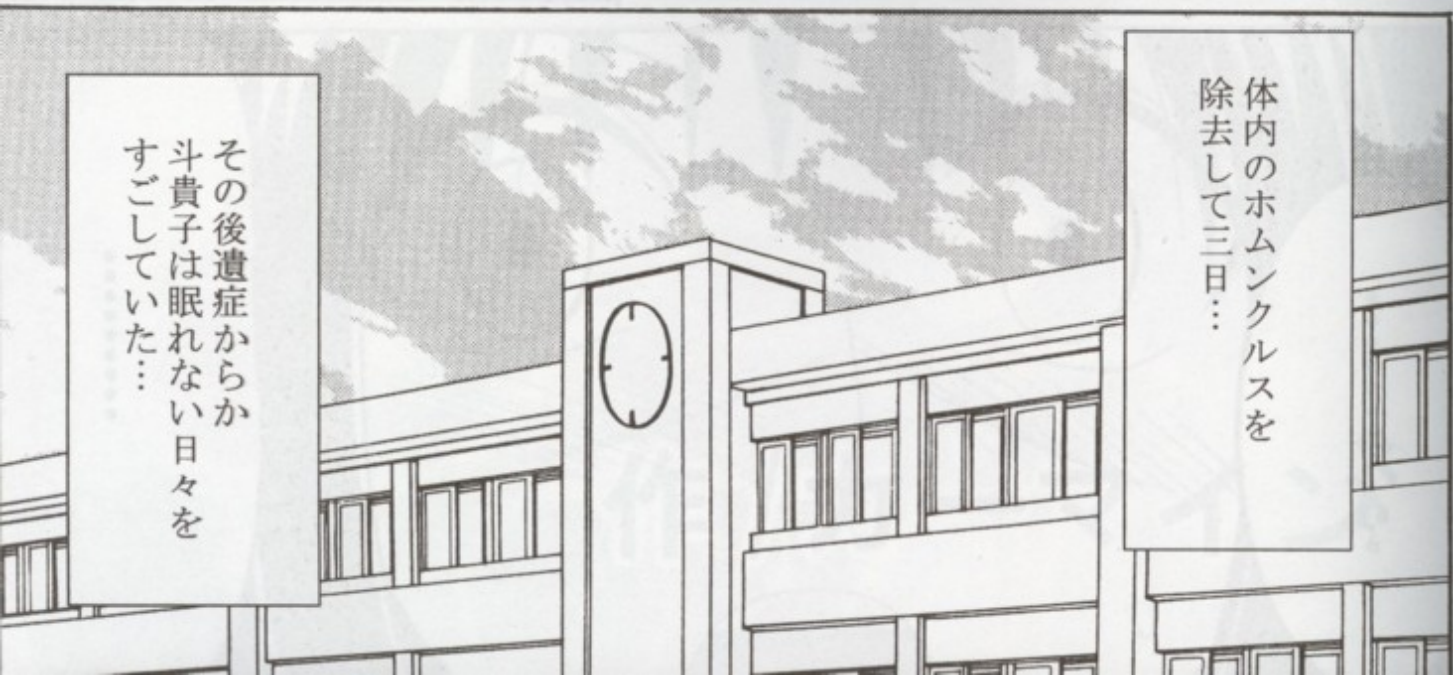
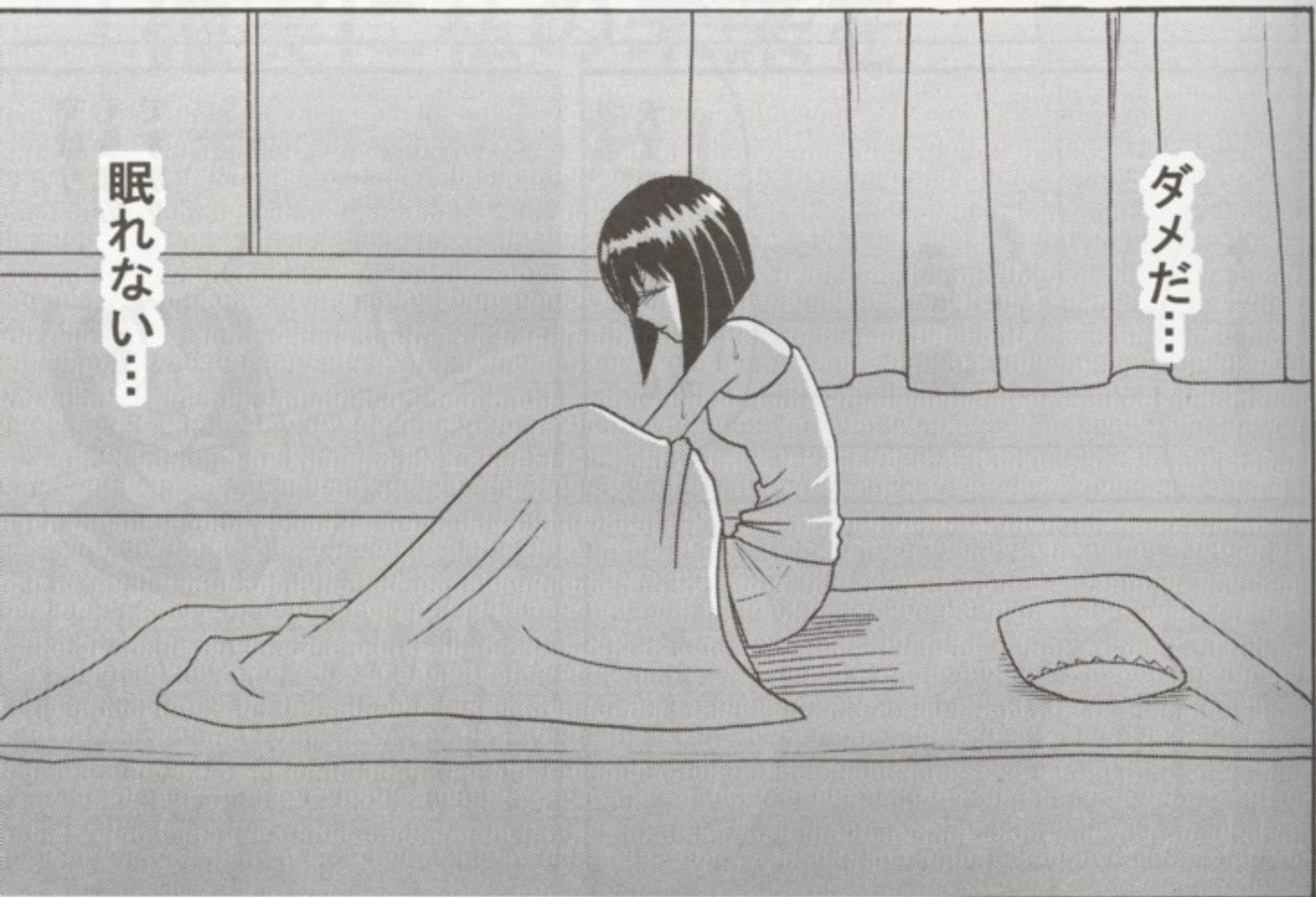
# 斗貴子

# PURE



**MUTOKAZUKI**  
**TUMURATOKIKO**

**CRIMSON PURE**  
**COMICS**



体内のホムンクルスを  
除去して三日...

その後遺症からか  
斗貴子は眠れない日々を  
すごしていた...

ウム

それは  
解毒剤の後遺症  
だな…

やはり  
そうなの  
ですか？

でも  
大丈夫

ブラボーな  
解消方法が  
あるぞ！

本当ですか？

ウム  
体内の異物を  
除去する影響で  
まれにそういう  
ケースがあるらしい

それは…

……

……

……え？

# 斗貴子PURE

## 第1話

「確実に私の未来を  
巻き込んだ」

作/カーマイン



う……うん……



いいかカズキ……  
今からキミに  
頼みたいことが  
ある……

真面目に  
聞いてくれ



先日  
ホムンクルスを  
除去するときに打った  
解毒剤の後遺症で

下腹部の機能に  
障害が出ている



だ……大丈夫だ……  
戦士長に有効な  
対処法を教えて  
もらった……

もらったんだが……

それは……  
その……



え？

大丈夫なの  
斗貴子さん！



もう三日も  
眠れていない……

体内に…  
男性の…その…  
精液…を…

注入…する…と…  
その…  
それが…

かあ

え？

せ…せいえき？

斗貴子さん？

今 精液って  
言わなかった

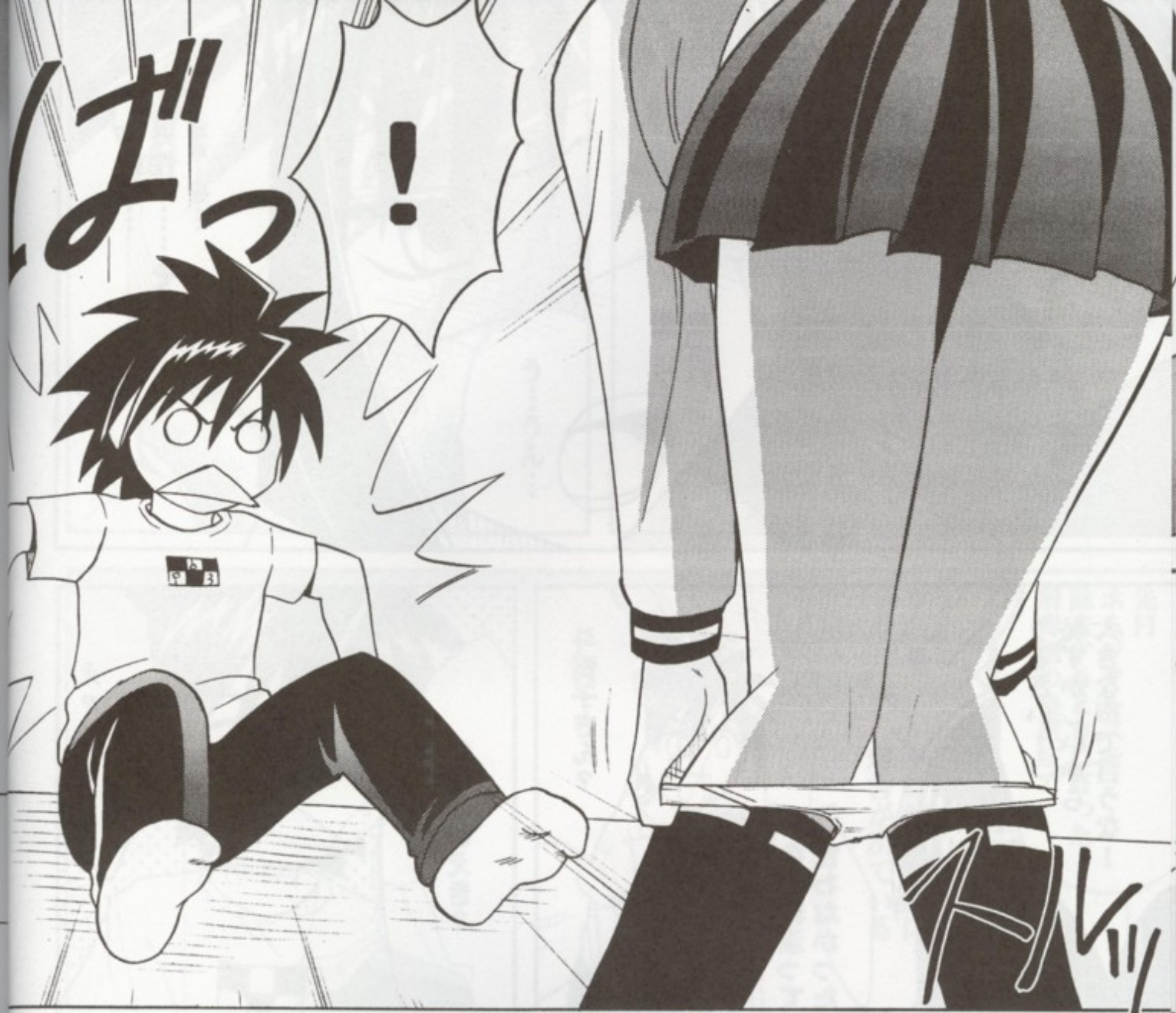
うるさい！  
恥ずかしいから  
大きな声で言うな！

その…  
まれにしかない  
ケースで…

今のところ  
それしか対処法が  
なくて…

ズッ

…？



そんな都合のいい話  
あるはずが……!

ウソだ…精液で治るなんて…



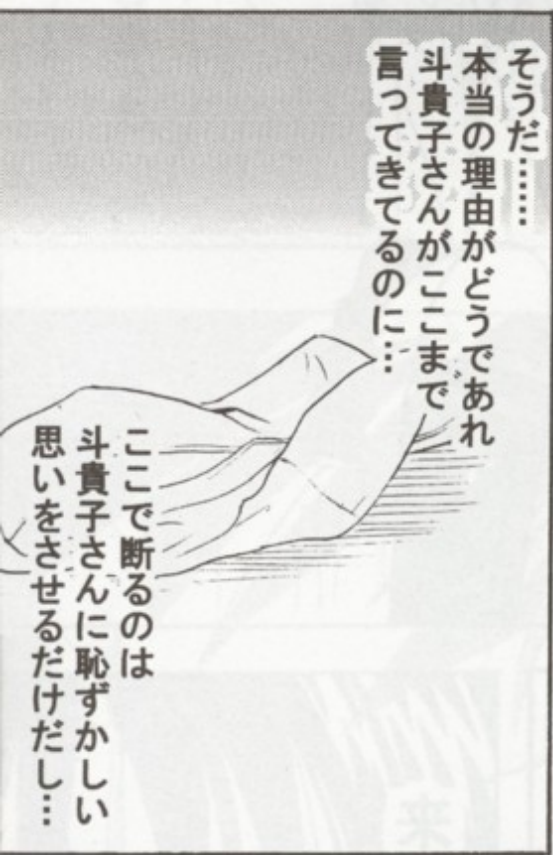
え…? ウソ…?

ホントに…?



で…でも…  
斗貴子さん…

本気だ…

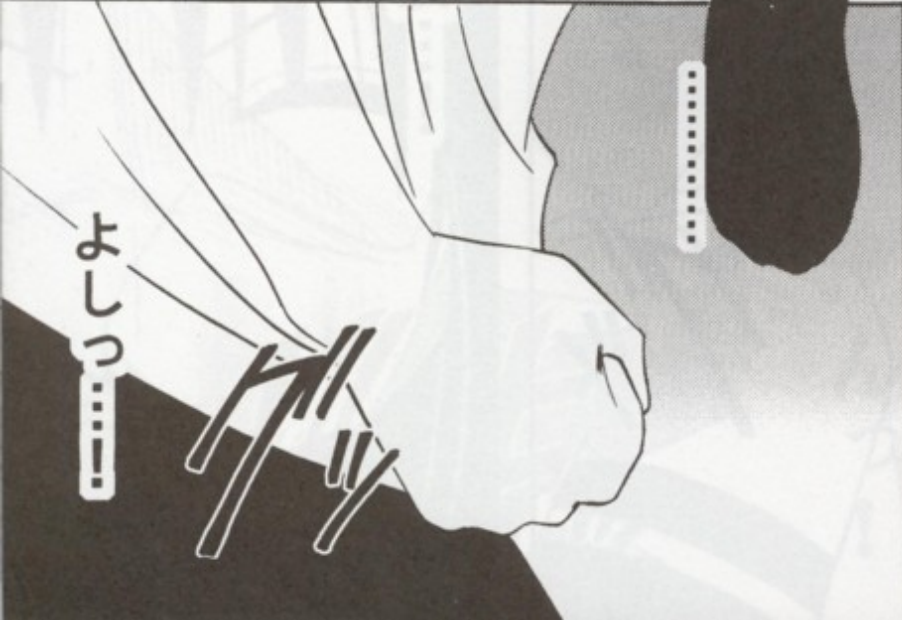


そうだ…  
本当の理由がどうであれ  
斗貴子さんがここまで  
言ってきたのに…

ここで断るのは  
斗貴子さんに恥ずかしい  
思いをさせるだけだし…



ギシ



よしっ…!



斗貴子さん…







いいか…  
これは治療目的  
だから…!!

ウン

ひ…必要以上のことは  
するな!  
分かったか!

分かった



やめろと言ったら  
それ以上は何も  
するんじゃないぞ…!!

いいか  
カズキ…

んっ!

ドキッ



え！キ！キス？

んっ！



舌が…入って…

くちゅ



うそっ…！

…

ひん



こんなこといきなり…？

んっ！



待てッ！  
聞いているのか！

私はそんな  
つもりで  
言ったんじゃない！

余計なことは  
しなくていいから  
キミはただ…！

乳首を他人に触られると  
こんなに違うの…？

つままられると  
体が勝手にはねあがる……!!

あっ!

ギョッ

んっ!  
ぶるぶる

ギョッ

はあっ!

ぶるぶる



でも斗貴子さん  
ちゃんと濡らさないと  
痛いでしょ？

ほあ

ほあ

えっ…

ぬ…  
濡らす…って？

えっ？

ココに  
触っていい？

ちょっと  
待て！

グッ

ドキッ

ズッ

やっ...やめッ!

ダメダメ  
こんなことで  
恥ずかしくなったら  
終わらないよ

あっ...  
さ...さわるなあっ...!

アム

んんっ...!

グッ







ぶる  
ぶる

あっ！

グチュ



ちゃんと  
私の言うこと  
を…！！

ぶる  
ぶる

まてカズキ！  
勝手なことを  
するな！



やめろっ!

んんっ…!

グキョ

グキョ



あっ!

じゃあ  
もうちよつと  
強くするね

グキョ



大丈夫?  
斗貴子さん?  
痛い?

ち…ちがう!  
そういう  
問題じゃ…

ぶるぶる

こんなはずじゃなかったのに……!!

あっ!

んっ!

もっ

クワッ

クチュ

クチュ

ぶっ……

ただ単に必要な最低限のことだけやって  
済ませるはずだったのに……!!

フィル

カズキの指で……

……ッ!

どんどんあふれて……

んっ……

ジュジュ

クワッ



いつのまにか  
カズキに主導権をにぎられて……

んっ……

ぶる  
ぶる

ゴッ  
ゴッ

ゴッ  
ゴッ



ダメだよ  
斗貴子さん  
足を閉じちゃ……

やっ!



待って！

やっ……！

足が閉じれない……！

やっ！

あっ！



ああっ！

ガク



びるびる

あっ！

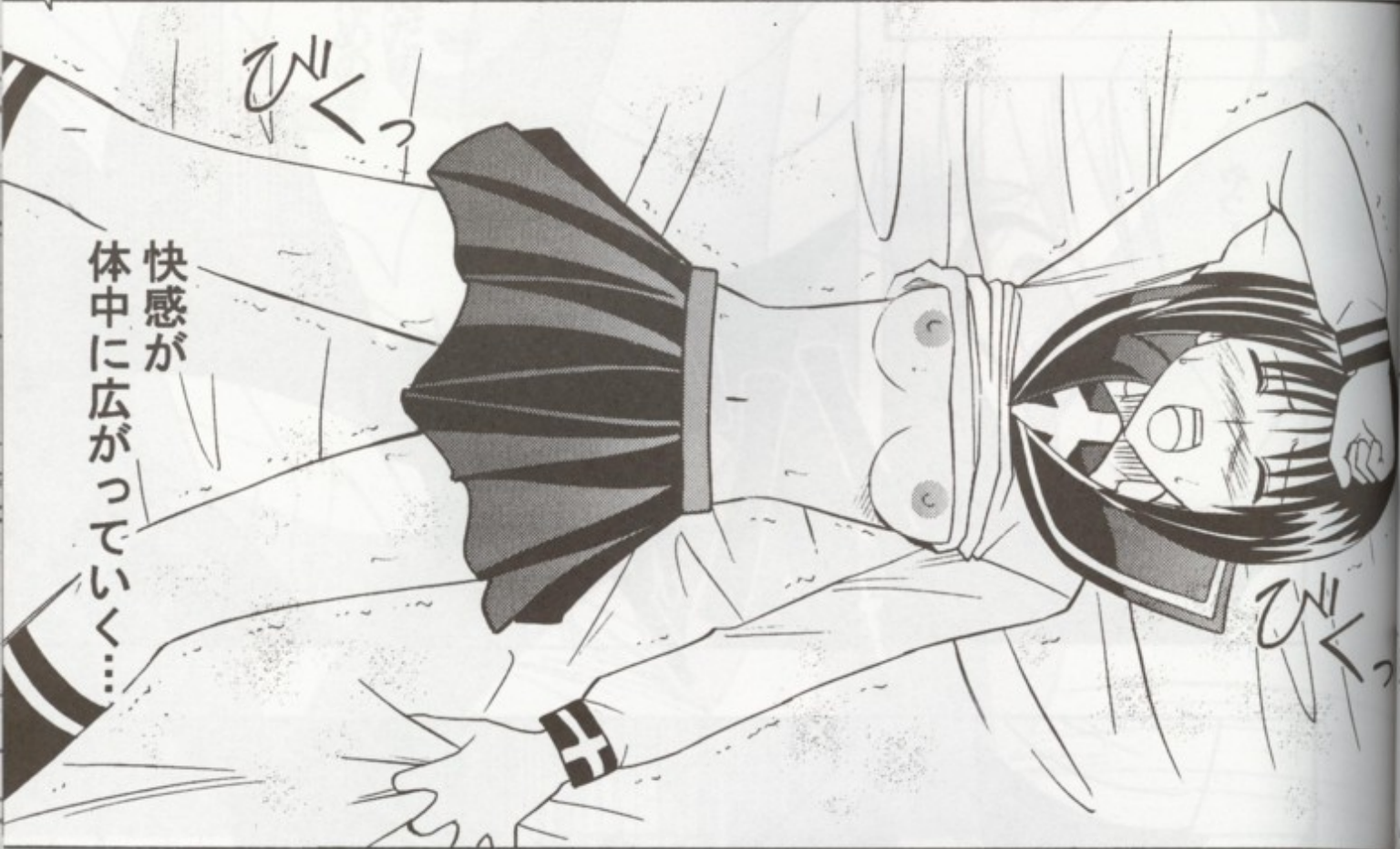
あああっ！

じり  
じり

グク  
グク

ズ  
ズ









あっ！



えっ？



やっ！

バッ



ま…待てカズキ！

待てと言ってるのが  
分からないのか！

バッ

何で服を…！

コ…コラ！  
最初に言ったことを  
忘れたのか！

これはただの  
治療のための…

じゃあ

やめようか？

……！

斗貴子さんは  
大切な人だけと  
……

ただの  
治療目的のため  
だけにするのなら

そんなのは  
したくない

ちゃんとした形の  
セックスじゃないと

オレはイヤだ

何か別の目的の  
ためじゃなくて

フフ...

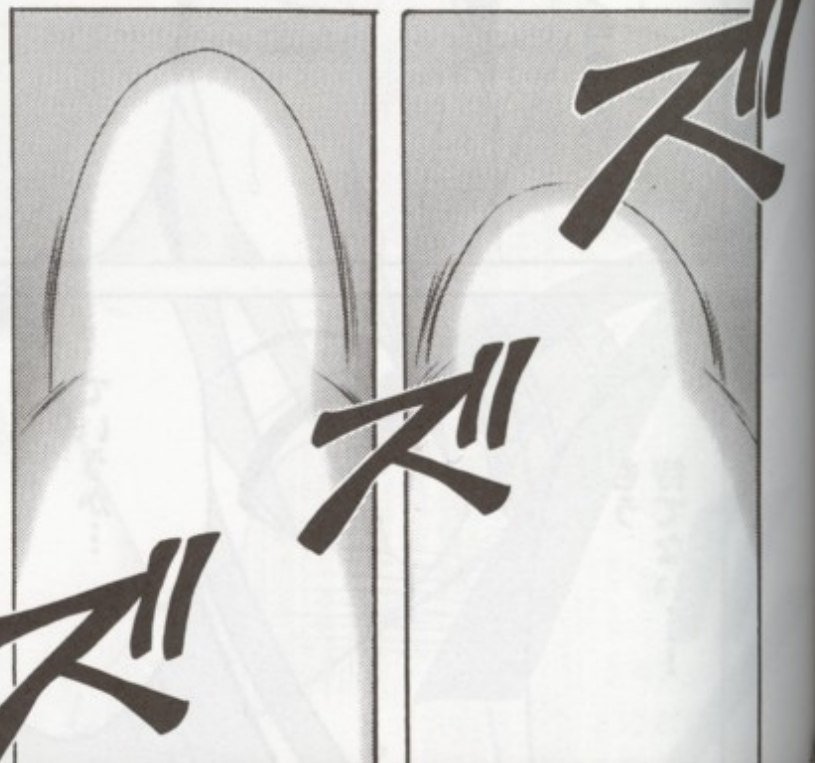


...いい？  
斗貴子さん？





力を抜いて  
斗貴子さん...





やっ！  
待て！

やっ…やだ…  
こんな無防備な状態で  
足と足の間に入られると…

やめろ！

とてつもなく不安になる…！



ダメ…

もう待たない  
…！



ていうか…

もう  
待てない…！



ちよつと…！

怖い…！

ダメ…！

待つて！



ガッガッ!!

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

はああっ!

グチュ

グチュ

あっ!

ああっ!

ぶる  
ぶる

やっ!

グチュ

ああっ!

グチュ

グッ



んんっ……!

んんっ!

んんんっ!

びる  
びる

びる

びる

びる

ギシ  
ギシ



……



やっほり  
やめようか?

びる  
びる

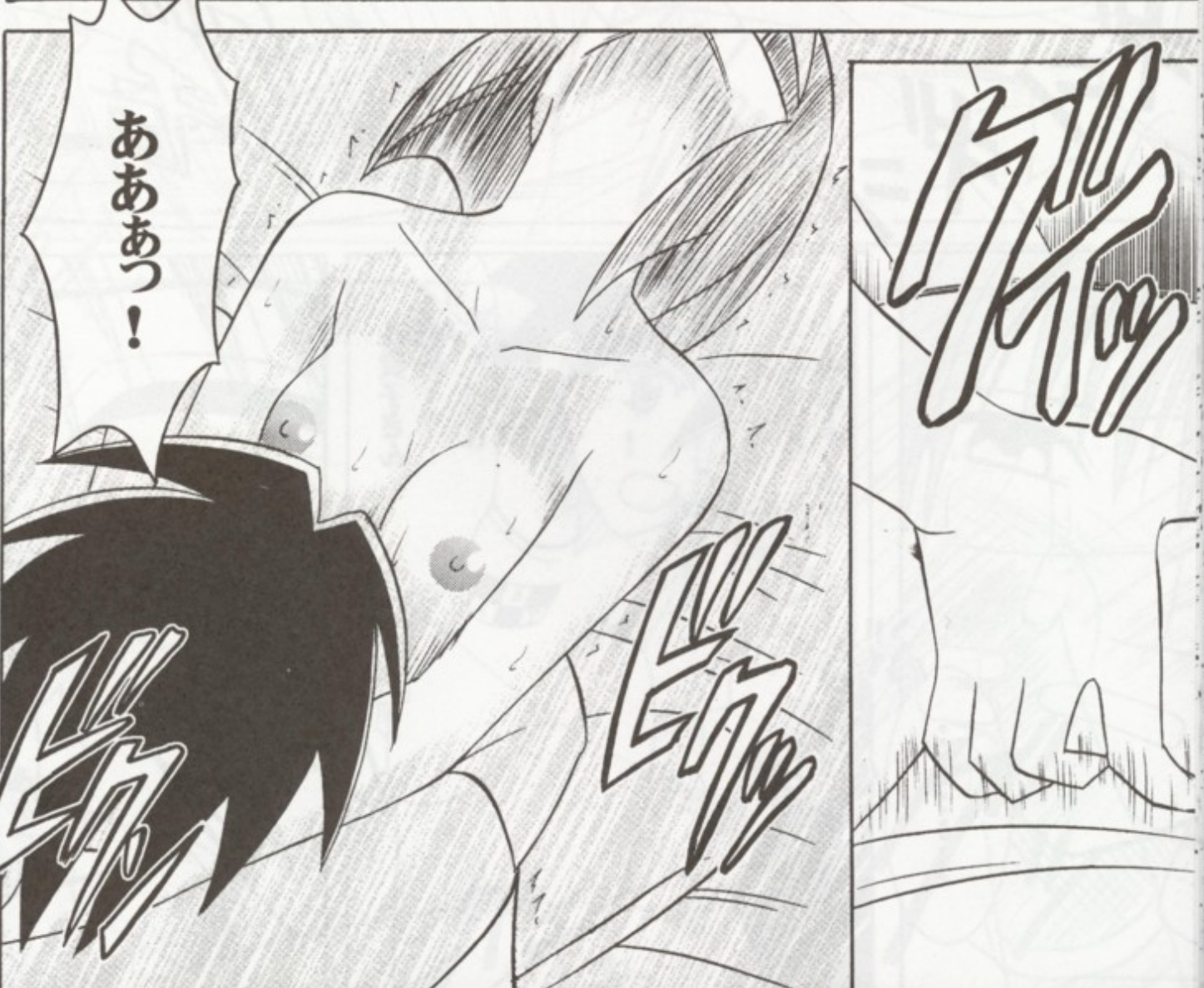


斗貴子さん  
痛い……?

びる

びる……!





グキョ

あああ！

ふるふる

あ！

あ！

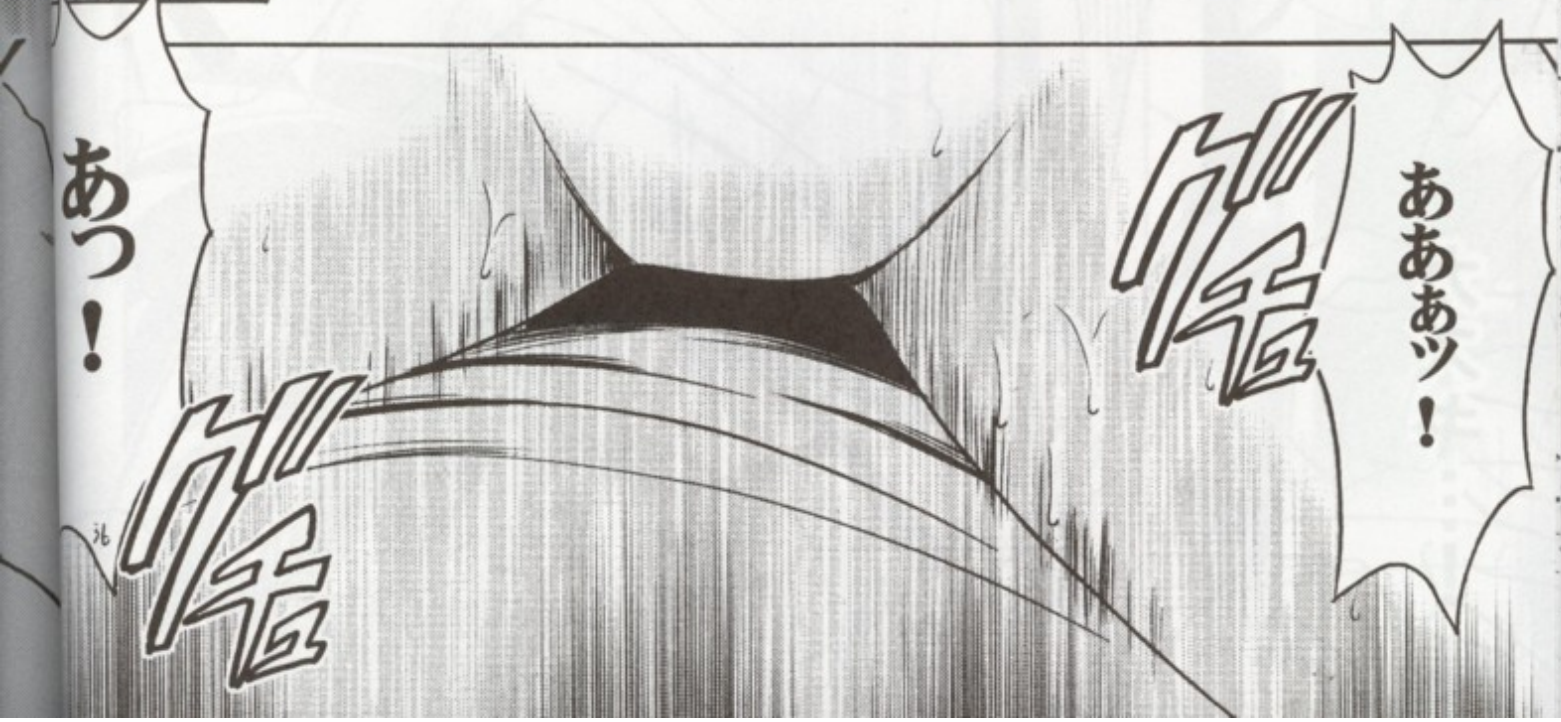
んんっ！

グキョ

カズキ……

カズキ……！





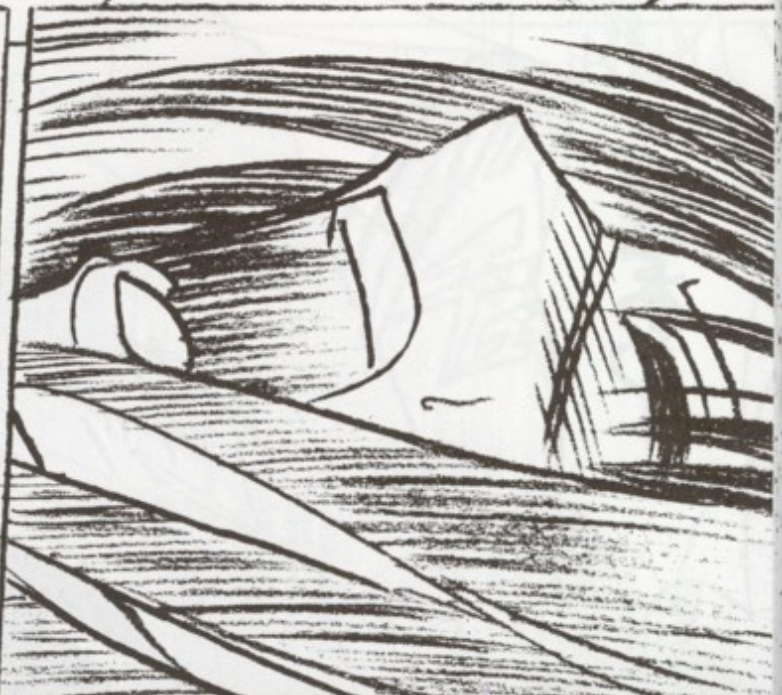


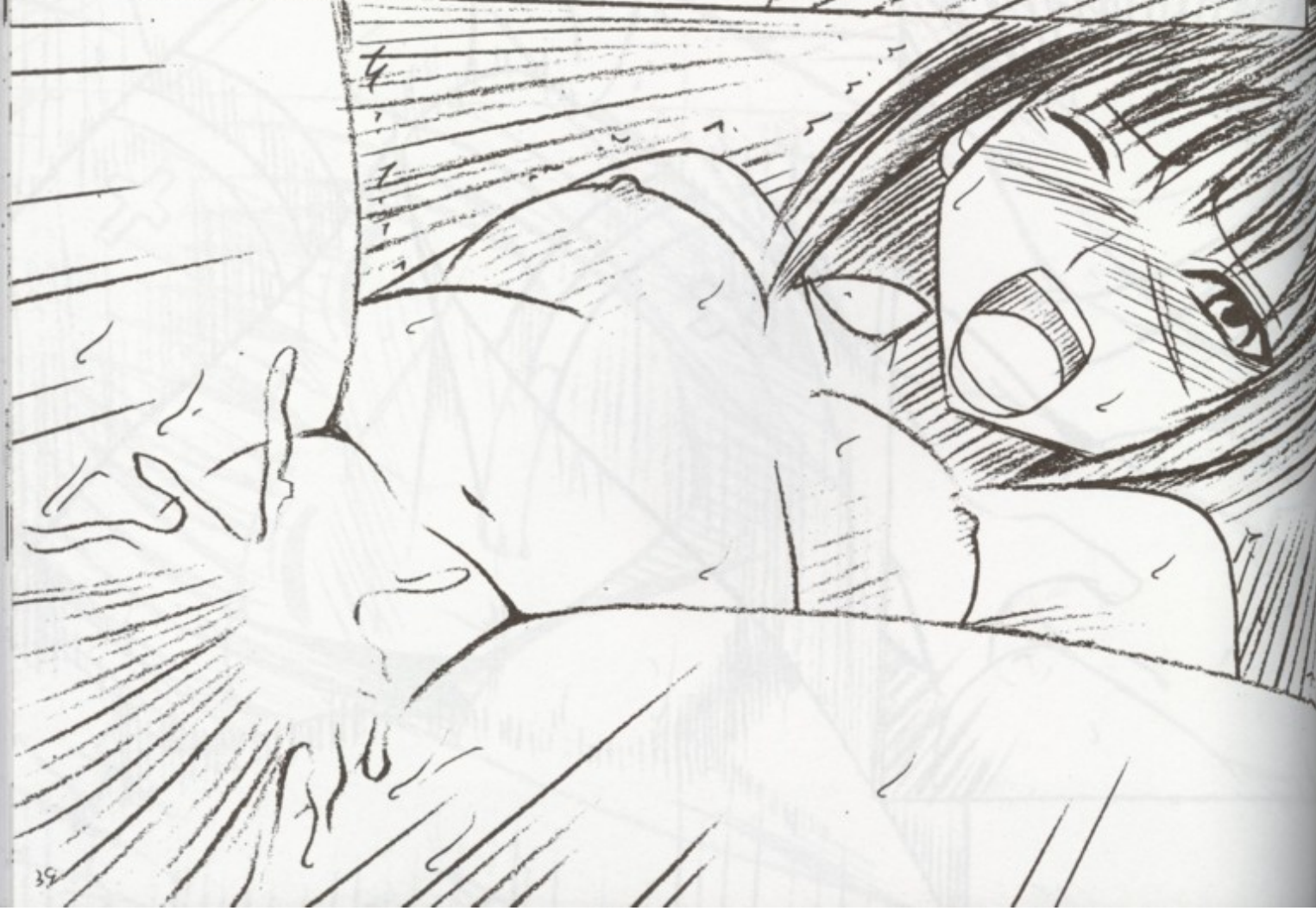
ふ…深く…突き刺さる…

ふる  
ふる

何も動いてない状態でも  
ただ入ってるだけで下半身全体が感じる…!!

はあっ!













あああ  
あああ  
ああつ  
!

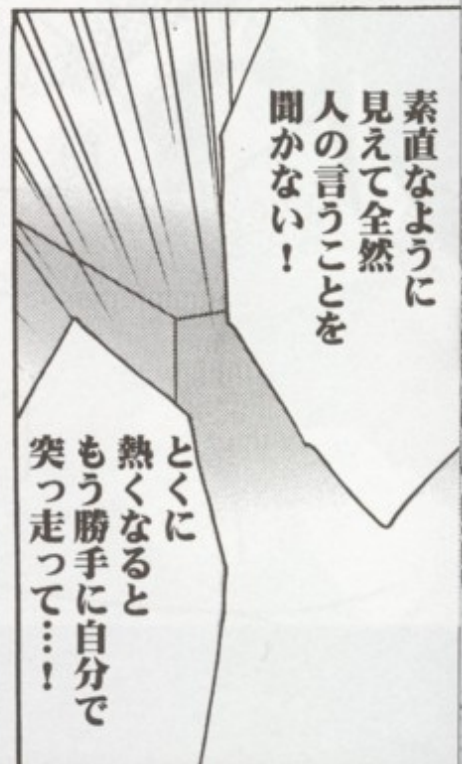


カズキ.....

[Empty rectangular box]

[Empty rectangular box]

[Empty rectangular box]



コラァ!!

間合うのは  
キミ一人のときの  
話……

私はこの足では  
山を降りることが  
できない……

私は自分で  
自身の始末を  
つける……



こんな無茶をしたら  
体力が持たずに  
ブツ倒れるぞ!


降ろせ!

イヤだ!



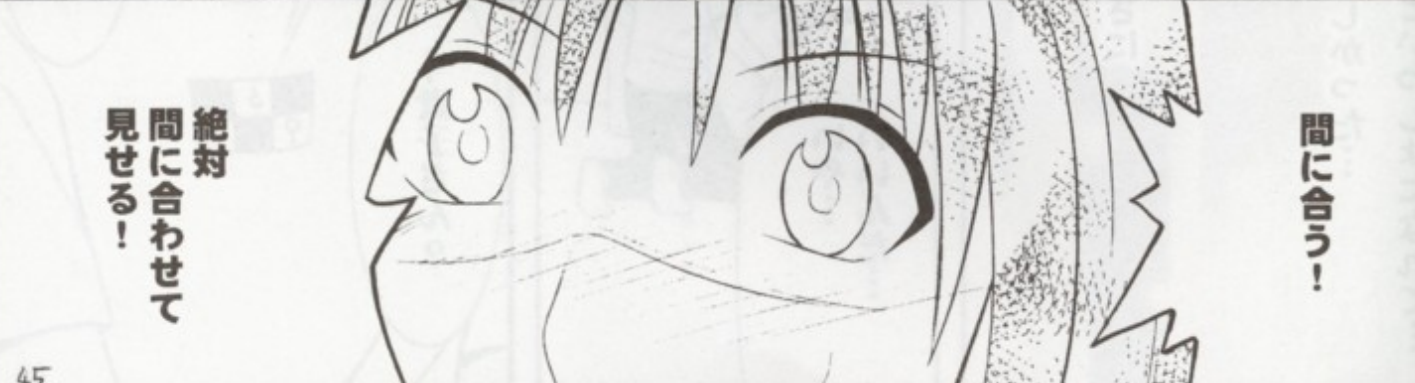
もう誰一人  
犠牲を出さないって  
前に言った!

斗貴子さんだって  
そのうちの  
一人なんだ!



絶対に  
間に合わせて  
見せる!

間に合う!



じわっ…



え…？

斗貴子さん？



ゴ…ゴメン！  
ほんとゴメン！

いや…  
いいんだ…

本当は感謝してる…

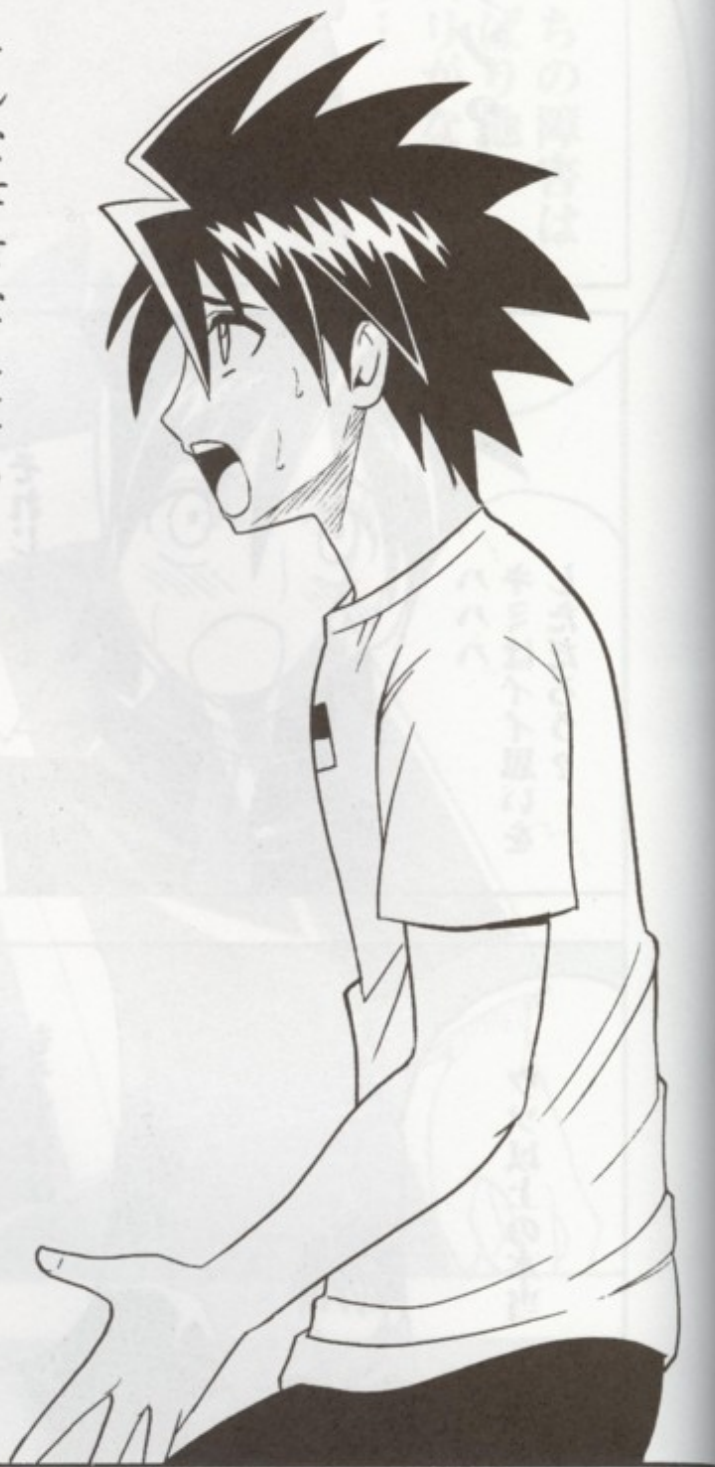
キミのその  
強引なくらいの優しさに

本当はとっても嬉しかった…

キミといっしょになれて…



私……こんな幸せなことも  
知らずに死ぬところだった……



本当に……  
生きてて  
良かった……



ウソ？

えっ？



え？  
そ…それじゃあ…

ハハハ  
キミはイイ思いを  
しただろう？



ウン  
半分はウソ

別に  
精液じゃなくても  
他にもいろいろ  
治療方法はあった



でも  
もう半分は

ウソ以上の本当



七年前から  
ずっと戦士として  
生きてきた彼女には

突然の発熱  
だったんじゃないかな…



……

そっちの障害は  
やっぱり他に  
クスリがなかったと  
思う…

それは**真実**  
ほんとう

?

ま…いい  
特訓だ！

お…  
オウ！



\* あとがき \*

前回のワリムゾンピュアは正確には紙愛  
ではありませんでした。(トレンが二人  
攻めてる… 浮気です…)でも今回は  
紙愛です!

表紙をはじめ描いた時は、あごい  
斗貴子がきもちわるくて…。斗貴子さん  
がブリッポーズみたいなのをすると似合  
いなすぎてきもちわるいですね。なん  
が操られてる斗貴子みたいな感じに  
なりました。

細くてきゃしゃなスタイルが斗貴  
子さんはかわいいですね。

今回の話は設定、というか展開が強  
引です。でも斗貴子ピュアはシリーズ化  
を考えてます。



とある理由でカズキと交わることになった斗貴子。  
必要最低限のことだけして終わらせようとする斗貴子だったが、  
強引に愛撫をされているうちに主導権をカズキに握られ…。  
クリームゾンピュアコミックス第二弾。

18歳未満の方は購入できません